

目標達成計画

事業所名 グループホーム はつらつ

作成日 :平成 24 年 2 月 13 日

評価結果

市町提出日 :平成 24 年 3 月 14 日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取組み内容	目標達成に要する期間
1	6	帰宅願望の強い、利用者さんがみえる為、玄関とホールを安全策として常に施錠している。	ホールは施錠せず開放していく。	玄関は死角となっており、安全策として施錠していく。散歩・来客時などで玄関を開放している時はスタッフ間で連携しホールも一時施錠する時もある。	6 か月
2	45	利用者さんの身体的な重度化と共に認知症の重度化により意思疎通が困難になり、シャワー浴で対応している方もある。	利用者さん全員が浴槽に浸かり、入浴を楽しんで頂く。	入浴補助具を使用し、スタッフ2人で介助にあたる。また、重度の認知症の方も、意思疎通が上手く図られるよう工夫・努力していく。	6 か月
3	2	自治会に加入し、地域の清掃などには参加し、馴染みの方も増えては来ましたが、気軽にはつらつに訪れて頂くまでには至っていない。	サロン・はつらつを開き、地域の方々と交流を深めていく。	自治会長・民生委員・傾聴ボランティアの方・近隣の方・家族の方にお知らせし、利用者さんと共に、楽しい時間を過ごして頂く。	6 か月
4					か月
5					か月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。